



特別対談

秋田県醸造工業株式会社 女性チーム
エーリボン

A-ribbon

佐藤一夫市長

2019年4月、「私たちがお酒を通じて秋田を結ぶ」をコンセプトに結成された、秋田県醸造工業株式会社の女性チーム「A-ribbon」。彼女たちが中心となり、企画・開発に約2年を要した清酒「零れ桜」が、今年3月に発売されました。

チーム結成の経緯、「零れ桜」への想い、今後の目標などについて佐藤市長と対談を行いました。



たかはし みゆき
高橋 美幸さん

すが みどり
菅 美登里さん

くろさわ まりな
黒澤 莉奈さん

さとう ゆう
佐藤 優羽さん

もりかわ あやか
森川 彩香さん

おおひなた ようこ
大日向 陽子さん



チーム名とロゴに込められた意味

「A-ribbon」のAには、アトラクト「秋田に人を惹きつける」、アミューズ「秋田で人々を楽しませる」、アクティベート「秋田の街を活気づける」総じて「秋田をあんべいぐ」という4つの意味が込められています。

ロゴマークのリボンは、女性らしさや結びつけることを表現しています。

お酒を通じて秋田を**結ぶ**



(佐藤市長、以下「市長」)

A-ribbonは、現在6人の女性で活動されているということですが、どのような経緯で女性だけのチームを結成しようと思われたのですか。

(菅美登里さん、以下「菅」) 男性のみの部署で行っていた新商品の企画開発に、女性社員の意見を取り入れてみたところ、取引先のかたがたから「商品の雰囲気が変わったね」と、良い反応が多く寄せられたことがありました。元々、ラベルデザインや味の選定が男性視点に偏っているように感じていました。そして、お昼休みの雑談などで意見交換を重ねていくうちに、女性向けの商品の企画のほか、働く女性に向けた活動や取り組みへの意識が高まり、自然発生的に有志でチームを結成することになりました。



(市長) 堅苦しい会議の場ではなく、

ご飯を食べながらざつくばらんに会話するなかで生まれたチームということですね。女性のパワーを酒造りに生かして活動しているチームと伺っていますが、どのような活動をしているのでしょうか。

(菅) 子育て支援総合センター「すこやか」で、頑張るママへのご褒美タイムというイベントの開催や、「出会い・

子育てわくわくフェスタ」への参画などを通じて、自分たちと同じ子育て世代のお母さんたちと交流することで、女性に対して貢献できることがないか考えながら活動してきました。また、社外の女性の皆さんとも積極的に交流し、刺激を受けています。

(市長) 先日「零れ桜」をいただきました。女性向けのお酒と伺ったので、度数が低くて甘いお酒を想像していましたが、しっかり度数があっても味が濃く、それでいて甘過ぎないとても飲みやすいお酒でした。また、女性が思わず手に取りたくなるような可愛いデザインだなと感じました。どんなところをこだわったのでしょうか。

(菅) 「零れ桜」は、「頑張る女性たちに自分へのご褒美として飲んでほしい」をコンセプトに企画しました。日



零れ桜 純米大吟醸 生酒



本酒が大好きな方、あまり飲まないという方、どちらの方にも美味しいと感じていただくために、日本酒の風味を損なわないよう、飲みやすさと味わいのバランスを追求しました。湯沢の花「桜」を基調として零れるほどの満開の桜で、女性の優美さや躍動感を表現したラベルデザインにもこだわりました。

(市長) 市では、子育て世帯や働く女性に向けたサポートを充実させるため、子育て支援や男女共同参画に力を入れていますが、家庭を持つ女性に對

する会社のサポートは充実していますか。逆に、女性が働くうえでの苦勞などはありますか。

(高橋美幸さん、以下「高橋」) 家庭を持つ従業員が多いため、育児休暇や時間単位年休制度、フレックスタイム制度など、仕事と家庭を両立するための制度が充実しています。チームを結成した当時は、好奇心やチャレンジ精神が旺盛な私たちには、それまでの常識や固定観念に窮屈さを感じたこともありましたが、今は、相談しやすい雰囲気やサポートしてくれる体制が整っています。

(市長) ご家族のサポートや、今回の商品についての反響はいかがでしたか。



(高橋) 「零れ桜」の新聞記事の切り抜きを家族が大事に保管してくれたり、子どもがお店に並んだ商品を見て「ママの会社のお酒だ」と言って喜んでくれました。仕事から帰ると、子どもがご飯を作って待っていてくれたり、お風呂掃除をしてくれることもあり、家族の協力が仕事への意欲を高める力に繋がっています。

(市長) 今後の活動で何か考えていることはありますか。

(黒澤莉奈さん) 酒類メーカーだからこそできる社会貢献に取り組みたいと考えていて、「飲酒運転をなくす」活



▲ 出会い・子育てわくわくフェスタの様子



◀ 秋田県総合食品研究センターでの開発の様子



◀ 子育て支援総合センター「すこやか」で開催された頑張るママへのご褒美タイムの様子

エーリボン
A-ribbonの
今後の活躍に注目です！



秋田県醗酵工業株式会社 (☎ 73-3106)

動ができないか色々検討しています。ほかに、A-ribbonの商品第二弾として、若い年齢のメンバーを中心とした企画開発を検討しています。

(市長) 目標にしていることや理想として、秋田県産の原料にこだわることや、秋田の魅力を県内外へ発信することを念頭に置いて商品を開発し、秋田を盛り上げていきたいです。また、お酒に関わる活動を通して、お酒の魅力や楽しさ、湯沢の魅力を私たちならではの方法でPRできればと考えています。

6月は秋田県男女共同参画推進月間です

市では、男女共同参画推進月間に合わせ、次の事業を開催します。

パソコン&スマホ使い方相談会

パソコンやスマホの使い方や操作方法の疑問・不安を解消しませんか!? マンツーマンの相談会です。

- 日時 6月17日(土)、6月24日(土)
午前9時30分～午後0時30分
※申込時に希望の時間をお伺いします(1人1時間)。
- 場所 男女共同参画センター「はあとぴあ」内
- 定員 6人(先着順)
- 相談費用 無料
- 申込み 6月14日(水)まで、男女共同参画センター「はあとぴあ」(☎ 72-5750)へお電話ください



特設コーナーの設置

- 期間 6月12日(月)～30日(金)
- 場所 湯沢図書館および雄勝図書館内
- 内容 男女共同参画に関する図書や資料の展示

男女共同参画センター

はあとぴあ 
のご案内

どなたでも利用できます

住所 柳町二丁目1番39号
開所時間 月曜～金曜/午後1時～9時
土曜・日曜・祝日/午後1時～6時

★研修ルーム、活動ルーム、インターネット、印刷機、コピー機を利用できます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。
か「はあとぴあ」(☎ 72-5750)へ問い合わせください。

☎ まちづくり協働課未来づくり推進班 (☎ 56-8386)